

無声映画 狂った一頁

弁士・楽士(ピアノ)付

上映会



映画「狂った一頁」は1926年に衣笠貞之助監督、井上正夫主演で製作、上映された日本初のアヴァンギャルド無声映画です。横光利一・川端康成らが衣笠貞之助監督とともに結成した新感覚派映画連盟とナショナルアートフィルム社によって制作されました。原作は川端康成です。

今回上映するのは、国立映画アーカイブに所蔵されているサイレント版(79分・英字幕付)で、1926年に上映されたオリジナルにもっとも近いものと思われます。これは1975年に衣笠が再編集し公開したニューサウンド版(59分)のオリジナルフィルムです。

このサイレント版に弁士と楽士を付けて上映する珍しい機会です。今回の「新世紀の横光利一」展の関連イベントにふさわしい、1度限りの上映会ですので、奮ってご来場ください。



2019 3/21(木・祝)
14:00～(終演15:30)

観覧代金 お一人 1,000円
(代金は当日現金にてお支払いください)

定員 80名

日本近代文学館講堂
(「新世紀の横光利一」展関連イベント)
主催：横光利一展実行委員会

東京都目黒区駒場4-3-55(駒場公園内)
TEL 03-3468-4181
FAX 03-3468-4185
京王井の頭線、駒場東大前駅(西口) 徒歩7分



弁士 片岡一郎

昭和52年11月東京生まれ。平成13年3月日本大学芸術学部演劇学科を卒業。平成14年2月活動写真弁士の第一人者である澤登翠に入門。澤登門下総領 弟子。レパートリーは日本映画・洋画・中国映画・アニメ・記録映画と多岐に渡る。これまでに手掛けた無声映画は約350本。パイオリン演歌を福岡詩二、紙芝居を秋山栄栄より指導を受ける。これまで日、米、独、加、豪、克、伊など16カ国で公演。その他にも執筆や舞台出演、声優業もこなす。



ピアニスト 上屋安由美

愛知県名古屋出身。桐朋学園大学作曲科卒業、同大学研究科修了。クラシックギターデュオ「いちむじん」や、クロマティックハーモニカ奏者山下伶などの編曲を担当。2012年より無声映画の楽士としても活動。2015年ポルデノーネ無声映画祭、2016年北京国際映画祭、東京国際映画祭、2017年タイ無声映画祭など出演。桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室ソルフェージュ講師。作曲を三瀬和朗、大家百子、ピアノを故・松岡晴子、三輪郁の各氏に師事。

座席数に限りがありますので、観覧ご希望の方は、yokomitsuten@gmail.com まで。お名前、ご住所、お電話番号を明記のうえ、メールにてお申し込みください。メールのタイトルは「狂った一頁観覧希望(〇〇〇〇)」[〇〇の部分にお名前を入れてください]としてください。※ご予約いただかなくても、座席数に余裕がある場合は当日でも観覧可能です。お問い合わせも、yokomitsuten@gmail.com まで。

